

あおしみ

2017.10

No.06

あ あしかり お おぎ う うしづ み みかつき

新団長・副団長に聞く!

今年度から新しく団長・副団長に就任されました三人にFM佐賀(毎週木曜お昼12時放送)の「アいらブ小城」のパーソナリティー徳丸英器さんにお越しいただき、下村一寿新団長・宮原義之新副団長そして相浦保馬新副団長にインタビューしていただきました。

徳丸：4月から小城市消防団新団長・副団長に就任されたお三方にお話を聞いていきたいと思えます。よろしくお願ひします。まずは新団長下村一寿さんにお聞きします。下村団長は消防団在籍何年くらいになるんですか？

下村：30年が過ぎました。
徳丸：30年！

徳丸：ではこれからの小城市消防団の展望・取り組みについて新団長からお聞かせいただいてもいいですか？

下村：はい。最近では、「存知の通り、いつ何時災害が発生するかわからない時代になっております。小城市消防団といたしましても居住区の防災の要としてやっていきたいと思っております。

徳丸：今から新しく入って来られる新団員もいらつしやると思うんですが、けれども、新入団員に期待する事ってなんですか？

下村：それはやっぱり、先程も言いましたが地域防災の要になって頂きたいと思っております。

徳丸：一人ひとりに自覚を持ってって事ですね。

それでは、新副団長のお二人にもお話を伺ひします。宮原義之副団長にお聞きします。

宮原：宮原です。よろしくお願ひいたします。

徳丸：各分団に分団長・副分団長がいらつしやると思うんですが、分団長副分団長に求めるものあるいは期待するものって何ですか？

宮原：そうですね、先ほど下村団長がおっしゃられた通りいついかなる時に災害が発生するかわからないという状況にあります。そういう中で小城市民の安心と安全を守るために消防団員の意識の向上を図り、日頃の鍛錬に力を入れてもらいたいなと思っております。

徳丸：日頃からの訓練が大事という事ですね。

それでは、もう一人の新副団長相浦保馬さん、よろしくお願ひいたします。

相浦：よろしくお願ひします。

徳丸：消防団と地域とは、切っても切れないものだという繋がりがあってあると思うんですが、どついつたものになればいいなと思ひますか？

相浦：まさしく地域と消防団は切っても切れない関係にあると言つても過言ではありません。災害発生時は高い地域密着性を生かし、即時に対応することが被害を最小限に抑えることだと思っております。



それでは最後に、下村新団長から小城市民の皆様へ一言メッセージをお願ひします。

下村：はい。全国的にみても消防団員の数が減ってきております。小城市消防団としても随時団員を募集しておりますのでよろしくお願ひします。
徳丸：「消防団にあなたのチカラを！」ありがとうございました。

※インタビューの様子は5月18日(木)のFM佐賀「アいらブ小城」で放送されました。



消防団にあなたのチカラを!

18歳以上で、小城市に居住しているか、または勤務している方なら男性でも女性でも入団できます。

問 防災対策課(西館2階)【担当】右近・友田 ☎37-6119



辞令交付式



芦刈第3分団第3部 新人団員 平石 大和

今年度より芦刈第3分団第3部に入団した平石大和です。

私は大学生生活で一度地元を離れましたが、就職で地元に戻りました。その際私が生まれ育った町を守っていききたいと思い小城市消防団の一員として活動させていただくこととなりました。家庭や仕事、消防活動と忙しくなりますが、お世話になった小城市に少しでもご恩返しができるよう精一杯頑張ります。



土のうづくりを実施

日時/平成29年4月23日(日) 9:00~

平成29年4月23日に各分団で大雨による水害から守るための土のうづくりを行いました。

保管場所は次の通りです。

設置場所	
小城分団	運動公園跡地
三日月分団	三ヶ島橋高架橋下
牛津分団	牛津体育センター裏
芦刈分団	三条水防倉庫

※総備蓄数、約4,000袋



佐賀県水防工法 訓練に参加して

小城第3分団 副分団長
佐竹 国春

平成29年5月21日(日)午前10時から嘉瀬川河川敷にて小城市消防団と佐賀市消防団が参加し、水防工法訓練が行われました。当日は晴天で暑い中、訓練を頑張りました。

シート貼り工法や改良積み土のう工法等、色々な工法の訓練が行われる中、我々小城市消防団は月の輪工法の訓練を実施しました。

月の輪工法とは、増水中に、堤防の居住側の斜面から漏水により水が吹き出し、その漏水口が拡大されるのを土嚢を積んで水を溜め、その水圧(河川水位と漏水口の水位差を縮小)で堤防からの漏水を抑える工法です。



『平成29年度 佐賀県自主防災組織 リーダー研修会』に参加して

三日月第1分団第3部 部長 松本 浩二

『天災は忘れたころにやってくる』一昔前まではよく耳にしていた言葉ですが、今では、そう思っている人はほとんどいないのではないのでしょうか。

大地震、大地震による津波、大雨による土砂災害、浸水害、洪水害、台風…近年、ほぼ毎年のように日本のどこかで大規模自然災害が発生している。そして、災害の影響により多くの人命・財産が奪われている。

こうしたなか、7月30日(日)にゆめぶらっと小城において、自主防災リーダーとして小城市内の各行政区の区長 73名・小城市内の消防団部長37名が参加し、『佐賀県自主防災組織リーダー研修会』が開催され、私も消防団部長として参加しました。

研修会では、防災気象に関することから、土砂災害対策、洪水・津波対策、自主防災組織の必要性等々について研修し、また、非常食炊出し訓練や災害発生を想定した図上訓練を実施しました。

研修会を通して学んだことは、自分の身は自分で守る(自助)、家族、企業や地域コミュニティで共に助け合う(共助)が、いかに大切であるかということでした。

『天災はいつでも、どこでも起こり得る』これを信条として、今後の消防団活動に取り組んでいこうと決意しました。



8月20日(日)

平成29年度
小城市消防団

「夏季訓練」

が開催されました！

～ 小型ポンプ操法 結果 ～



小城第3分団

指揮者 まなご こうしろう 眞子航史朗
 1番員 えりぐち たいせい 江里口太成
 2番員 いけだ あさひと 池田 明仁
 3番員 ふちがみ ひでお 洲上 英雄



小型ポンプ操法を通じて

小城第3分団第4部 指揮者 眞子航史朗

選手は、年間消防団訓練参加数回の元気印の最強メンバー。事前の激励会ではメンバーも、声高らかに優勝宣言。

しかし、練習開始後はなかなか集まれず、事前の合同練習では、他分団との差は歴然。さらにメンバーが負傷。不安は頂点に。しかし、メンバーは「このメンバーじゃなければ参加しません。本番までには必ず仕上げます。」ここでスイッチが入った。

練習は、お盆さらには本番前日まで実施しました。

本番当日、最初の掛け声は出場中一番でかい。スピード、精度ともに過去最高の出来で、ここ一発の集中力を発揮し、結果は優勝。

今後得られた友情、団結力で消防活動や災害時に生かしていけると確信している。



小城第2分団

指揮者 にしやま りょういち 西山 隆一
 1番員 おそえがわ たかひろ 小副川 貴裕
 2番員 つねまつ じゅんいち 恒松 隼一
 3番員 えがしら かずひろ 江頭 和広



小城第1分団

指揮者 おおしま けんたろう 大島健太郎
 1番員 ふるしやう だいき 古庄 大樹
 2番員 ましま たかひと 真島 貴仁
 3番員 ふるかわ かずなり 古川 一成



ラッパ隊



訓練礼式





女性部も頑張ってます！



～三里保育園～

防火啓発パネルシアター



『おやくそく！火遊びしないよ火の用心!!』

三里保育園 園長 江口美砂子

6月28日(水) 女性消防団の方と一緒に避難訓練をしました。パネルシアターを見たり、どんぐりころころの曲に合わせた火の用心ソングを歌ったりしながら、火の用心についてわかりやすく教えてもらいました。

平成29年度 小城市消防団 新役員名簿

(平成29年4月1日～平成31年3月31日)

役職	氏名	行政区
団長	下村 一寿	久蘇
副団長	宮原 義之	小島
副団長	相浦 保馬	四条
副団長	原田 邦弘	牛津永田
副団長	小林 一広	下古賀
ラッパ隊長	辻田 孝広	岡町
小城ラッパ長	挽地 貞仁	畑田
三日月ラッパ長	徳廣 忠彦	社
牛津ラッパ長	相川 達也	柿樋瀬
芦刈ラッパ長	中野 雅斗	佐賀市
小城第1分団 分団長	水町 和久	正徳町
小城第1分団 副分団長	堀 弘明	高原
小城第2分団 分団長	辻 哲也	住吉町
小城第2分団 副分団長	江里口成一郎	江里山
小城第3分団 分団長	田代 敏弘	小城栄町
小城第3分団 副分団長	佐竹 国春	米隈
小城第4分団 分団長	吉原 章徳	上右原
小城第4分団 副分団長	南 耕治	西川

役職	氏名	行政区
三日月第1分団 分団長	山口 隆士	袴田
三日月第1分団 副分団長	陣内 敏孝	西分
三日月第2分団 分団長	塚原 良太	五条
三日月第2分団 副分団長	藤川 修吉	久本
三日月第3分団 分団長	森 良浩	仁俣
三日月第3分団 副分団長	石川 浩史	甘木
牛津第1分団 分団長	田中 義生	乙柳
牛津第1分団 副分団長	野田 誠	江津ヶ里
牛津第2分団 分団長	古賀 英則	内砥川
牛津第2分団 副分団長	中村 哲也	宿古賀
芦刈第1分団 分団長	森永 明仁	八枝
芦刈第1分団 副分団長	千葉 雅則	西道免
芦刈第2分団 分団長	釘本 美文	牛王
芦刈第2分団 副分団長	橋間 勝由	新村
芦刈第3分団 分団長	石橋 宏信	住の江西
芦刈第3分団 副分団長	辻 隆文	六丁
女性部 部長	川崎 純子	三条

【発行】小城市消防団

【編集】小城市消防団広報委員会 (小城市役所 防災対策課 消防防災係内)

〒845-8511 佐賀県小城市三日月町長神田2312番地2

TEL 0952-37-6119

☆小城市消防団からのお知らせなどを配信しています
・右記のQRコードを読み込んで下さい。



小城市消防団員数 1,059名 (H29年4月1日現在)